YAMATO INTERNATIONAL REPORT

[第74期 中間株主通信]

74

2019.09.01
▼
2020.02.29

[証券コード 8127]

yamato INTERNATIONAL

株主の皆様へ

お客様が求める差別化された「新しい価値」を「新しいつながり方」で提供します

取締役社長 盤若 智基

株主の皆様方には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに当社第74期中間株主通信（2019年9月1日から2020年2月29日まで）をお届けするにあたり、その概況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調に推移する企業収益を背景に雇用、所得環境の改善が続いたものの、長期化する米中貿易摩擦の影響や英国のEU離脱問題、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大など、海外経済の不確実性の高まりにより、先行き不透明な状況で推移いたしました。

一方、当アパレル・ファッション業界における個人消費につきましては、消費者の節約志向は依然として根強く、力強さに欠ける状況となっております。

このような経営環境の中、当社グループでは「ハードからソフトへの変革」においてブランディング型ビジネスの確立に向け、改めて「顧客起点」という商売の原点に立ち戻り、商品・ブランドの強みや付加価値を構築。その「新しい価値」を継続的に創造できる企業を目指し、それを「新しいつながり方」でお客様に伝え、「集客の拡大」「利益の拡大」を実現するべく取り組んでまいります。

基幹事業である「クロコダイル」は販売開始から半世紀以上、現在のGMSにおける自主管理型売場の展開が始まってから20年以上の歴史の中で、ワニのワンポイントに象徴されるポロシャツや10ゲージニット等、ブランドの顔となる数々の商品を生み出してきました。ターゲットとするプレミア エイジ（60～75歳）層のライフスタイル・購買動機・利用シーンは大きく変化し、この先も変貌を遂げるであろうと想定しますが、いかなる環境下であれ「顧客起点」のもと「現在のプレミア エイジ層」、そして「これからのプレミア エイジ層」の両者が求める「新しい価値」を継続的に創造し、それを「新しいつながり方」で提供いたします。

新規事業では、“アクティブ・トランスファー・ウェア”をテーマとした「CITERA（シテラ）」と、米国発アウトドアファッションブランド「Penfield（ペンフィールド）」を展開しております。ブランドの顔となる商品開発に注力するとともに、「集客の拡大」に向けた新しいファンクションやサービスへの投資を積極的に行い、WEBマーケティングやPop-upストアの展開を筆頭に、当社が直接運営する事業に加え、国内外のライセンス展開も目指すなど、新たなブランディング型ビジネスを確立してまいります。また、2018年3月に商標権取得を公表した、ハワイ発カジュアルサーフブランド「Lightning Bolt（ライトニングボルト）」は、新たなライセンスカテゴリーを増やしながらライセンス事業の拡大を目指してまいります。

当第2四半期累計期間における連結業績及びその他の事業報告（2020年2月29日現在）

「ハードからソフトへの変革」のもと、10月からの消費税増税による影響を想定した計画で臨んだものの、増税前の駆け込み需要はほぼ見られなかったにもかかわらず、増税後の反動減は予想を上回る消費の冷え込みに見舞われ、気象災害や記録的な暖冬に加え、新型コロナウイルス感染症などの影響を受け想定以上に厳しい半年となりましたが、事業の正常化と下期からの反転に向け確実に在庫を適正化させることに照準を定め、取り組んでまいりました。

■連結業績

【売上高】	87億2百万円（前年同期比　2.8%減）
【営業利益】	7千5百万円（前年同期比85.7%減）
【経常利益】	1億1千9百万円（前年同期比79.1%減）
【親会社株主に帰属する四半期純利益】	6千8百万円（前年同期比81.3%減）

■セグメント別

【繊維製品製造販売業】	85億4千4百万円（前年同期比　2.9%減）
【不動産賃貸事業】	1億5千7百万円（前年同期比　0.3%増）

■国内展開店舗

直営・アウトレット店／16店舗　コーナー・FC店／926店舗

■ヤマト インターナショナルグループ状況

【ヤマト ファッションサービス株式会社】（物流業務）

ロジスティクス改革のもと新たに自動ソーターを導入し、入出荷業務の効率化、約900店舗へのスピーディな商品供給、更に販売効率の向上による提供価値の最大化を目指してまいります。

『ハードからソフトへの変革』

ブランディング型ビジネスの確立に向け、改めて原点である「顧客起点」に基づき、既顧客には満足度向上と再活性につながり、潜在顧客には興味を持ち共感していただくことで顧客獲得につながる「新しい価値」を継続的に創造できる企業を目指してまいります。

■事業戦略：CROCODILE

「クロコダイル」グループはメンズ・レディス・スウィッチモーションのレギュラーラインとスポーツ・シックのサブラインそれぞれのミッション、ブランドコンセプト、そのポジションや構成を更に明確化し、「プレミア エイジ層」が求め、購買につながる提供価値の強みや付加価値の構築を戦略的に推し進めてまいります。

レギュラーラインは「現在のプレミア エイジ層」という既顧客の満足度向上に向けて、ワニのワンポイントに象徴される定番商品の進化、デザイン・シーズン物はマーケット動向を検証しながら、マンネリ化しない「新しい価値」の開発に注力し、サブラインは、レギュラーラインを補完しながらも差別性、独自性ある提供価値の開発に努め、認知度の向上を図りながらGMSにおける潜在顧客の獲得を目指します。

直営店においては、団塊ジュニアを「これからのプレミア エイジ層」と捉え、その興味や購買動機、求められる価値を知り理解し、更に大きな市場における潜在顧客の獲得を目指してまいります。

■投資戦略：CITERA / Penfield / Lightning Bolt

○CITERA 「活動的に」「移動」するスマートな都市生活者の利用シーンに求められる独自の付加価値を加え開発されたジャケット・パンツが完売するヒット商品になるなど、都市生活者のライフスタイルの実現に求められる「より快適」で「よりスマート」な利便性の高い商品開発、その「新しい価値」の更なる強みや付加価値の構築を目指してまいります。

○Penfield 小田急ハルクとたまプラーザに直営店をオープンし、阪急うめだ本店でのPop-upストアを展開するなど、お客様とのダイレクトなタッチポイントを通じ、ブランドや商品に対する既顧客・潜在顧客の認識や評価を理解し、求められる価値を知ることを重視しています。コアターゲットと提供価値のフォーカスを絞ることで、投資効率を上げ、ブランドや商品の強み、付加価値の構築を目指し、潜在顧客獲得のスピードを上げていきます。

○Lightning Bolt トップライン「Lightning Bolt Black Label」によるブランド認知と価値向上に注力してまいりましたが、目標としていた新たなライセンシーや商品カテゴリーの拡大も順調に進んでおり、引き続きライセンス事業の充実を目指し、ブランド認知と価値向上に注力してまいります。

■ワークスタイル変革：Environment & Social

東西本社の移転改装に始まり、フリーアドレス、リモートワーク、約900店舗へのタブレット導入等により戦略実行に求められる環境が整備され「新しいつながり方」が実現し「コミュニケーション・スピード・効率化」が一挙に次世代水準まで進みました。また、資源の有効活用のもと保有不動産による安定した賃貸収入等、これらの効率化とコスト削減により生まれた余力を、事業に加え人財・ファンクション・サービスに積極投資してまいります。

■通期連結業績予想

通期の連結業績予想につきましては、第3・4四半期における新型コロナウイルス感染症の見通しが不透明であり、当社の業績に与える影響等の予測が困難であることから、2019年10月11日に公表した業績予測を一旦取り下げ、未定としています。

店舗来客数の動向や中国生産工場の稼働状況等、当社の業績に与える影響等を精査し、適正かつ合理的な算出が可能になり次第、速やかに公表いたします。

■配当政策の基本方針

年間配当金12円以上を前提に、配当性向70%以上の安定配当を基本方針としています。

【当期の株主配当予定】1株当たり年間14.5円（中間6円、期末8.5円）

※2020年3月19日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、期末の配当金につきましては、通期の連結業績予想が確定後、修正が必要な場合は、配当政策の基本方針に則り、速やかに公表いたします。

CROCODILEららぽーと沼津店

株主の皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

連結貸借対照表

（単位：千円）

科目	当第2四半期末 2020年２月29日現在	前期末 2019年８月31日現在
資産の部		
流動資産	12,457,227	11,345,550
現金及び預金	6,319,807	4,768,636
受取手形及び売掛金	1,431,590	1,603,984
有価証券	2,404,971	2,756,956
たな卸資産	2,181,218	2,059,932
その他	121,420	158,081
貸倒引当金	△ 1,781	△ 2,041
固定資産	12,333,133	12,049,379
有形固定資産	6,897,355	6,772,832
無形固定資産	110,470	111,354
投資その他の資産	5,325,308	5,165,192
投資有価証券	4,874,974	4,711,203
差入保証金	112,092	114,964
その他	371,081	371,873
貸倒引当金	△ 32,840	△ 32,849
資産合計	24,790,360	23,394,930
負債の部		
流動負債	6,569,496	5,025,909
支払手形及び買掛金	662,870	755,231
電子記録債務	4,808,548	2,927,244
1年内返済予定の長期借入金	183,372	229,372
その他	914,705	1,114,061
固定負債	986,042	1,019,277
長期借入金	691,899	735,585
その他	294,143	283,692
負債合計	7,555,538	6,045,186
純資産の部		
株主資本	16,885,970	17,044,149
資本金	4,917,652	4,917,652
資本剰余金	4,988,692	4,988,692
利益剰余金	7,343,252	7,501,255
自己株式	△ 363,627	△ 363,450
その他の包括利益累計額	348,852	305,594
純資産合計	17,234,822	17,349,743
負債純資産合計	24,790,360	23,394,930

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

（単位：千円）

科目	当第2四半期累計期間 2019年９月１日から 2020年２月29日まで	前第2四半期累計期間 2018年９月１日から 2019年２月28日まで
売上高	8,702,066	8,956,882
売上原価	5,034,347	4,900,248
売上総利益	3,667,719	4,056,633
販売費及び一般管理費	3,592,010	3,526,078
営業利益	75,709	530,555
営業外収益	47,708	49,152
営業外費用	3,737	8,177
経常利益	119,680	571,530
特別損失	581	708
税金等調整前四半期純利益	119,098	570,821
法人税、住民税及び事業税	29,179	134,925
法人税等調整額	21,891	73,029
四半期純利益	68,027	362,866
親会社株主に帰属する四半期純利益	68,027	362,866

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

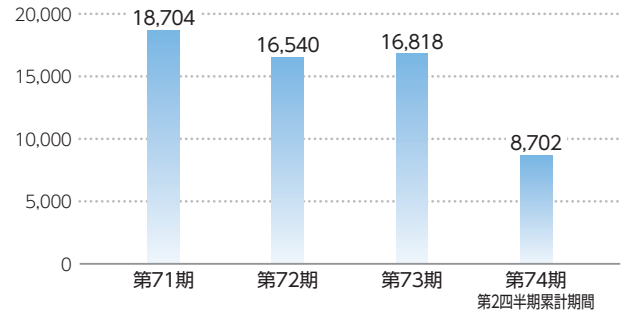
科目	当第2四半期累計期間 2019年９月１日から 2020年２月29日まで	前第2四半期累計期間 2018年９月１日から 2019年２月28日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,906,463	1,571,844
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 389,791	△ 149,609
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 317,660	△ 259,434
現金及び現金同等物に係る換算差額	174	6,282
現金及び現金同等物の増加額	1,199,185	1,169,083
現金及び現金同等物の期首残高	7,525,593	6,924,609
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,724,778	8,093,693

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

財務・業務ハイライト（連結）

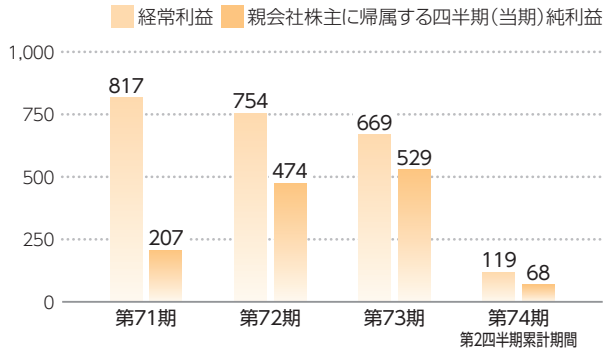
●売上高

（単位：百万円）



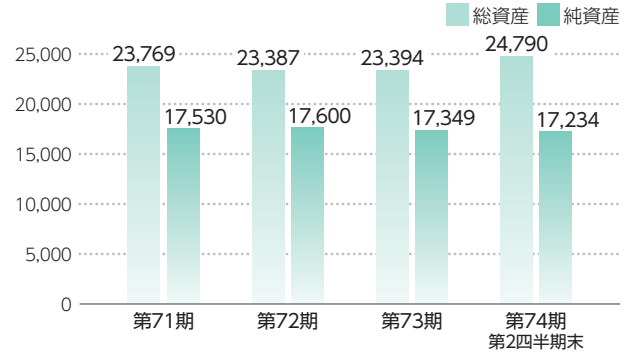
●経常利益／親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

（単位：百万円）



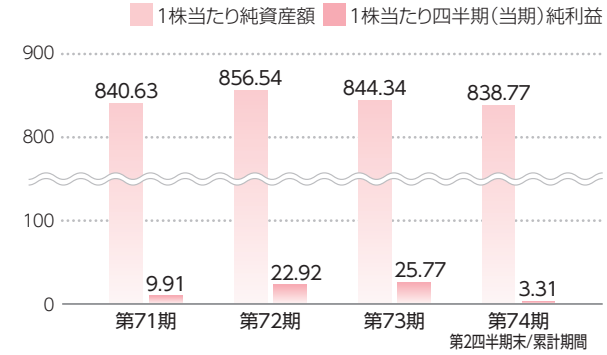
●総資産／純資産

（単位：百万円）



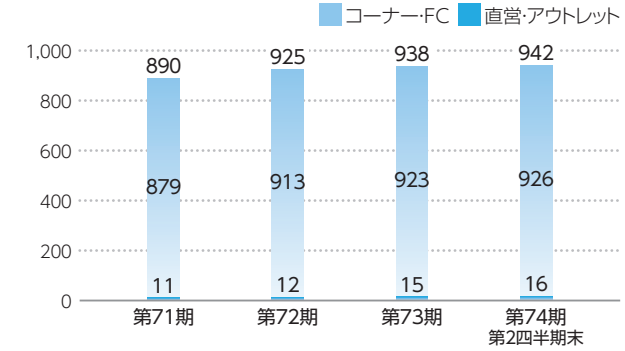
●1株当たり純資産額／1株当たり四半期(当期)純利益

（単位：円）



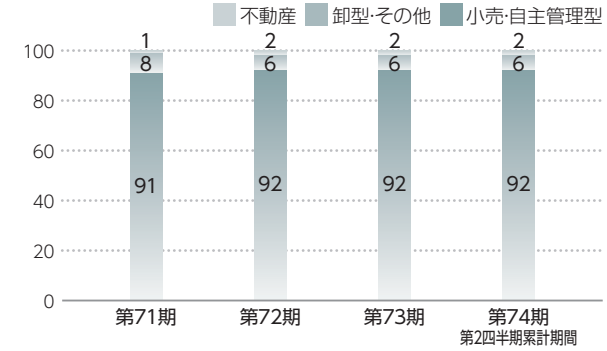
●小売･自主管理型売場数

（単位：店）



●小売･自主管理型売場等の売上比率

（単位：%）



※Eコマース売上は小売･自主管理型売上に含んでおります。

株式の状況 2020年２月29日現在

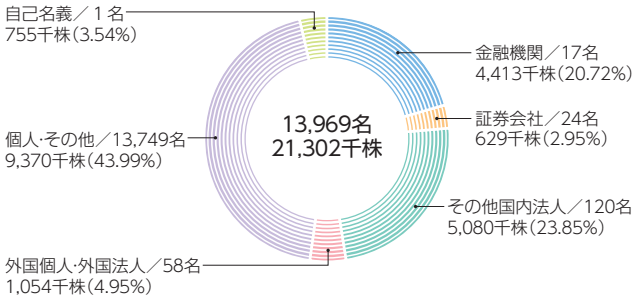
発行可能株式総数	71,977,447株
発行済株式の総数	21,302,936株
株主数	13,969名
	（前期末比 2,368名減）

大株主（上位10名）

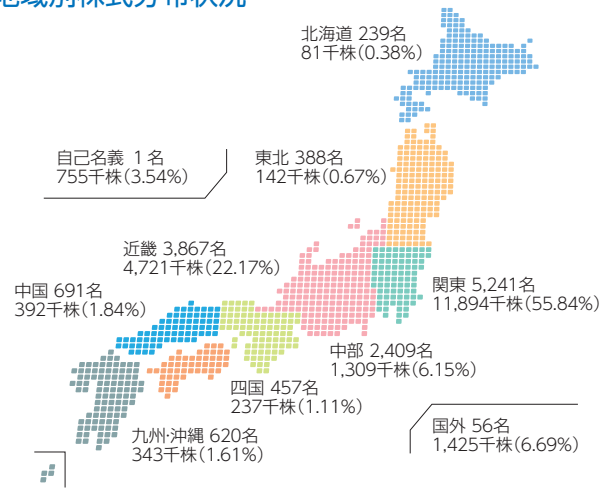
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
セネシオ有限会社	2,600	12.65
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,034	5.03
株式会社三菱UFJ銀行	1,021	4.96
盤若　智基	595	2.89
日本生命保険相互会社	574	2.79
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	524	2.55
藤原　美和子	374	1.82
盤若　真美	353	1.71
株式会社大林組	330	1.60
株式会社りそな銀行	308	1.49

（注）持株比率は、自己株式（755千株）を控除して計算しております。

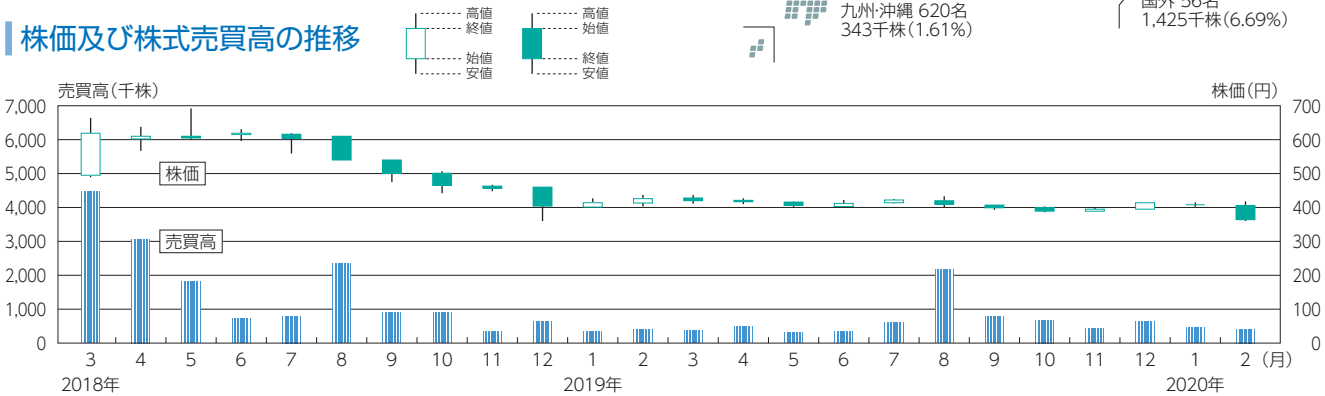
所有者別株式分布状況



地域別株式分布状況



株価及び株式売買高の推移



会社概況　2020年２月29日現在

設立	1947年（昭和22年）６月16日
資本金	4,917,652,803円
主要な事業内容	当社グループは、カジュアルウェア中心のアパレル企業として、カットソーニット、布帛シャツ、横編セーター、アウター、ボトム、その他小物雑貨等の繊維製品製造販売業及び不動産賃貸事業並びにこれらに関連した事業を営んでおります。
主な事業所	大阪本社　大阪府東大阪市森河内西一丁目３番１号 東京本社　東京都大田区平和島五丁目１番１号
連結子会社	ヤマト ファッションサービス株式会社 本社　大阪府東大阪市
当社グループの従業員数	192名（1,126名） （注）従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は（　）内に当第２四半期連結累計期間の平均人員を外数で記載しております。

役員の状況　2020年２月29日現在

代表取締役社長	盤若智基
取締役常務執行役員	奥中信一
取締役常務執行役員	船原淳一
取締役常務執行役員	梅川実
取締役（社外取締役）	岩田宜子
取締役（社外取締役）	山本貴英
常勤監査役	樋口敏昭
常勤監査役	市原英之
監査役（社外監査役）	田口芳樹
監査役（社外監査役）	和田正宏
常務執行役員	中野雅敏
執行役員	辻紀明
執行役員	長尾享諭
執行役員	川島祐二
執行役員	増田道則

（注）取締役 岩田宜子氏、取締役 山本貴英氏ならびに監査役 田口芳樹氏、監査役 和田正宏氏は、株式会社東京証券取引所が指定を義務付ける一般株主と利益相反が生じるおそれのない、独立役員であります。

株主優待制度のご案内

毎年８月31日現在の当社株式300株以上ご所有の株主様に対して下記の基準により贈呈いたします。

【ご所有株式数】	【ご優待内容】
500株以上	自社商品　3,000円相当
300株～499株	自社商品　1,000円相当

ご優待商品の発送は12月（予定）となります。

なお、株主優待制度へのお問合せは、下記の電話番号及びメールアドレスまでお願いいたします。

電話　06－6747－9500（総務人事部）
メールアドレス　soumubu@yamatointr.co.jp

株主メモ

事業年度	毎年９月１日から翌年８月31日まで
定時株主総会	毎年11月に開催
基準日	定時株主総会　毎年 ８月31日 期末配当　毎年 ８月31日 中間配当　毎年 ２月末日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により当社ホームページ（http://www.yamatointr.co.jp/）に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目２番１号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目２番１号 みずほ信託銀行株式会社　本店証券代行部
お問合せ先	○証券会社に口座をお持ちの株主様 お取引の各証券会社、各取引店 ○特別口座の株主様 （証券会社に口座をお持ちでない場合） 〒168-8507　東京都杉並区和泉二丁目８番４号 みずほ信託銀行株式会社　証券代行部 電話　0120-288-324（フリーダイヤル）
お取扱店	みずほ信託銀行株式会社　全国本支店（※） （※）トラストラウンジではお取扱いできませんのでご了承ください。 みずほ証券株式会社　全国本支店 プラネットブース（みずほ銀行内の店舗） ※未払配当金のお支払いにつきましては、両株主様ともに上記「特別口座の株主様」のお問合せ先・お取扱店並びに、みずほ銀行 全国本支店でもお取扱いいたします。（みずほ証券では取次のみとなります）
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部　証券コード　8127

■特別口座に記録された株式をお持ちの株主様へ

特別口座は証券会社の口座と異なり、株式を売買することはできません。売買等のお取引を希望される株主様は、証券会社に口座を開設いただき、特別口座から証券会社の口座に株式の振替請求をしてくださいますようお願いいたします。

ヤマト インターナショナル株式会社

〒577-0061 大阪府東大阪市森河内西一丁目３番１号
TEL.06-6747-9500（代表）

FSC www.fsc.org ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C013080

BRAND INDEX

【クロコダイルメンズ】
【クロコダイルレディス】
【スウィッチモーション】
【クロコダイルスポーツ】
【クロコダイルシック】
【シテラ】
【ペンフィールド】
【ライトニングボルト】

友だち大募集中！
LINE@

LINE@　メル友

「友だち」だけの“お得な情報”配信中！

ブランド公式サイト、LINE@、メールマガジン、フェイスブック、ツイッターなど、さまざまなメディアを通してブランド情報、店舗情報の発信とともに店舗への集客を目指しています。

クロコダイル公式LINE@

電話・FAXでのご注文ができるようになりました。

電話　0120-810-862
受付 10:00～17:00（土日祝日・年末年始除く）

FAX　0120-810-905
365日24時間受信
（ご注文手続きはカスタマーセンター営業日時内）